



2022年5月12日

各位

会社名 株式会社 資生堂
 代表者名 代表取締役 社長 CEO
 魚谷 雅彦
 (コード番号 4911 東証プライム)
 問合せ先 IR部長 廣藤 綾子
 (TEL. 03-3572-5111)

通期連結業績予想(IFRS)の開示に関するお知らせ

当社は、2022年第1四半期における連結財務諸表から、国際財務報告基準(IFRS)を任意適用したことに伴い、2022年2月9日に発表した「2021年12月期 決算短信[日本基準](連結)」において開示した日本基準による2022年12月期の連結業績予想を取り下げ、IFRSによる2022年12月期の連結業績予想を新たに設定しましたので、お知らせします。

1. 2022年12月期 IFRS による通期連結業績予想(2022年1月1日～2022年12月31日)

	売上高	コア営業利益	税引前利益	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
今回発表予想	1,075,000	62,000	68,700	44,000	110.13
(ご参考)前期実績 (2021年12月期)	1,009,966	42,553	99,111	46,909	117.43

- (注)1. 前期実績については、IFRSによる金額を記載しています。
 2. コア営業利益は、営業利益から構造改革に伴う費用・減損損失等、非経常的な要因により発生した損益(非経常項目)を除いて算出しています。

(ご参考)2022年12月期 日本基準による通期連結業績予想(2022年2月9日発表)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
通期業績予想	1,100,000	60,000	63,500	40,000	100.13
(ご参考)前期実績 (2021年12月期)	1,035,165	41,586	44,835	42,439	106.24

2. 業績予想の概要

今回の開示は、2022年2月9日に発表した日本基準による2022年12月期連結業績予想を取り下げ、IFRSによる2022年12月期連結業績予想を新たに設定したものであり、「2021年12月期 決算短信[日本基準](連結)」8ページ「1. 経営成績・財政状態に関する分析(3)次期の業績見通し」の実質的な内容については変更ありません。

今後の市場環境については、新型コロナウイルス感染症拡大の動向、国際情勢の緊迫化、物価や為替の大幅な変動など不透明な経済環境の中で、現時点ではそれらの動向および影響額について見極めること

が非常に困難な状況となっています。

現在、様々なシナリオに基づき、今後の外部環境や市場動向、当社事業に対する影響を検証していますが、さらに慎重に見極め、然るべきタイミングで業績見通しを改めて公表します。

以 上